

Title	編集後記
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	1957
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.7, (1957. 12) ,p.142- 142
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00070001-0142">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00070001-0142</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

紅樓夢の小説性——周汝昌の「紅樓夢新證」をめぐって——

村松 暎

若きヘッセの人生態度乃至世界観……井手 貴夫

反抗と絶望の黒人作家——Richard Wright——安原 基輔

現代英文法の諸傾向——特に口語法について——

原澤 正喜

折口信夫教授講義題目

慶應義塾大學所藏聊齋志異關係資料目錄

彙報

◇第五號（一九五五年）

好色五人女——成立をめぐる試論——……檜谷 昭彦

近松世話物の考察（序）……鈴木 昇

曾我物語傳承論——その二——……塚崎 進

紅樓夢論争に對する批判……村松 暎

トーマス・マンのゲーテ観——「ヴァイマルのロ

ツテ」を中心として——……小名木榮三郎

對話文學としての「ラモーの甥」——ディドロ研究

序説……原 宏

資料紹介——「東洋之佳人」稿本、「繪入讀本外

題作者畫工書肆名目集」寫本……森 武之助

彙報

◇第六號（一九五六年）

明恵上人説話考……佐佐木 一雄

稿本聊齋志異考勘記……藤田 祐賢

曾國藩について……佐藤 一郎

中國語に於ける品詞分類の標記について——

「漢語詞类論争」の問題點——……川本 邦衛

シエリーにおける神の問題……瀬下 良夫

リルケ文學解明におけるハイテッガーの誤謬……塚越 敏

アルベエル・カミュの思想と風土について

（ジャン・グルニエとの比較による一考察）……片桐 邦郎

彙報

編集後記

◎本號も特定の主題に限らない研究業績の集積です。  
◎會員の活動状況は、なるべく多く記載したいのですが、委員だけでは調査が行届きませんから、たえず御連絡下さい。  
◎第一―第六號の購入を御希望の方は、本會事務所に御照會下さい。（各號定價二〇〇圓、送料二四圓）